

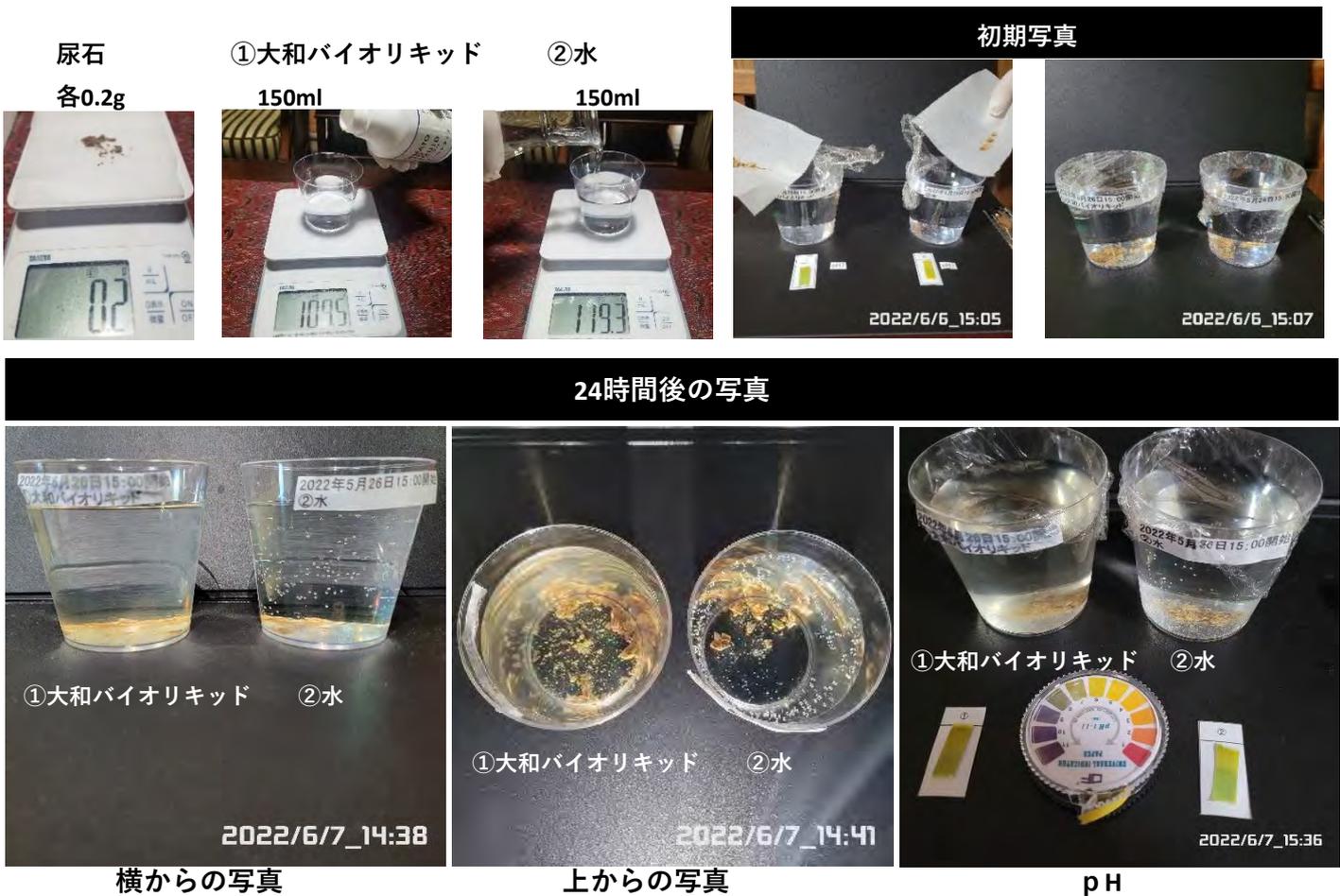
1.目的

大和バイオリキッドの尿石分解試験

2.手法

大和バイオリキッドストレートタイプと水をそれぞれカップに150ml入れ尿石を0.2gずつ入れ保管し、尿石が分解するか試験した。

実験開始日：2022年6月6日15時00分～



3.結果

分析試験検体	測定日	経過時間	Ph	臭い	備考	
①大和バイオリキッド	2022/6/6	15:00	0時間	6~7	なし	
②水	"	"	"	6~7	なし	
①大和バイオリキッド	2022/6/7	15:00	24時間	8	なし	液中が茶色く濁り、尿石が砕けた
②水	"	"	"	7	なし	液中は透明のままで、尿石は変化なし

24時間後の大和バイオリキッドの液中は、茶色く濁り、尿石が粉々に砕けた。

また、24時間後のpHは、水がpH7に対して、大和バイオリキッドはpH8になり、アルカリ性に傾いた。

アンモニアは、アルカリ性のため、大和バイオリキッドの液中に尿石が溶け出したと考察する。